

沿岸定線観測速報 ちば (2021年12月)

千葉丸：12月20～22日

千葉県水産総合研究センター
千葉県農林水産技術会議
令和3年12月28日

黒潮は、小さく蛇行しながら房総沖を接岸して北東に流れていました (図2)。
銚子・九十九里海域の水温は概ね平年並でした (表1)。

(詳細)

水深10mの水温は16～22℃で、顕著な潮目は見られませんでした (図3)。先月、鉛直分布で認められた水深200m以浅の冷水(15℃以下)は見られませんでした。一方、犬吠埼沖では、大陸斜面上の水深300～400mに親潮由来と考えられる低温低塩分水(5℃以下, 34PSU以下)の水塊が見られました (図5,6)。

海面の流れは、黒潮流路上では北東へ2～3ノット、それより沿岸は北東や北西へ1ノット以下の速さで認められ、外房沿岸では反時計廻りの流れ(最大1ノット)が見られました (図2)。

クロロフィル濃度は、九十九里沿岸の水深10m層で1μg/Lを示し、例年よりやや高めでした (図7)。勝浦沖のキンメダイ漁場における水温は、海面から底層まで前年より4～5℃低めでした (図8)。

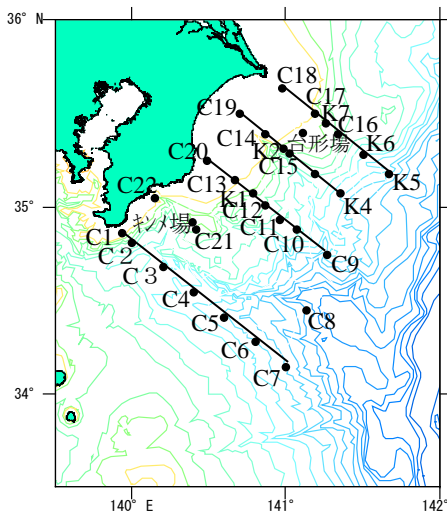


図1 調査点 (c1～12, k5 と台形場は欠測)
線は北から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島埼南東線

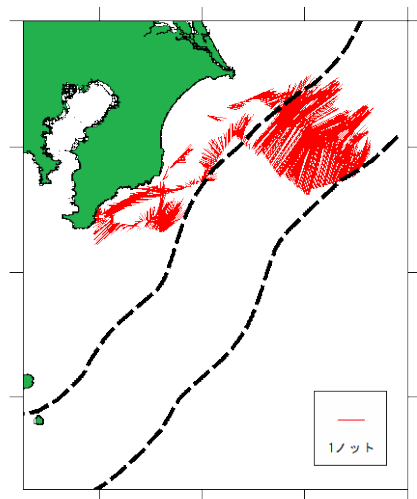


図2 黒潮流路(破線)と流況

表1 海域別平均水温(℃)と評価

| 海域 | 0m | 50m | 100m | 200m |
|---------|----------|----------|----------|-----------|
| 銚子・九十九里 | 18.0 平年並 | 18.4 平年並 | 17.7 平年並 | 15.2 やや高め |
| 外房 | 欠測 | 欠測 | 欠測 | 欠測 |

*水温評価点 銚子・九十九里海域：C14～20 計7点, 外房海域：C1,3,11,13,21,22 計6点

*沿岸水温評価の目安 (σ：標準偏差)

| | |
|--------|---------------|
| きわめて高め | 2.0 σ～ |
| 高め | 1.3 σ～2.0 σ |
| やや高め | 0.6 σ～1.3 σ |
| 平年並み | 0.0 σ～0.6 σ |
| 平年並み | -0.6 σ～0.0 σ |
| やや低め | -0.6 σ～-1.3 σ |
| 低め | -1.3 σ～-2.0 σ |
| きわめて低め | -2.0 σ～ |

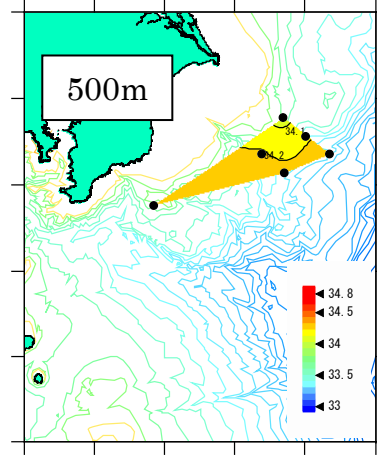
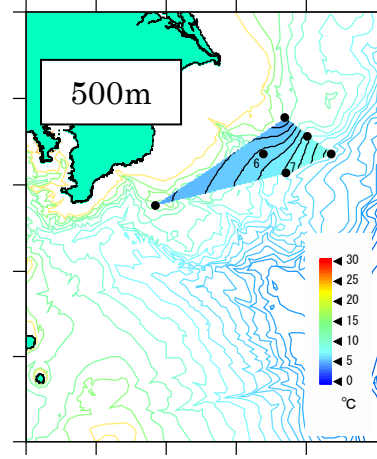
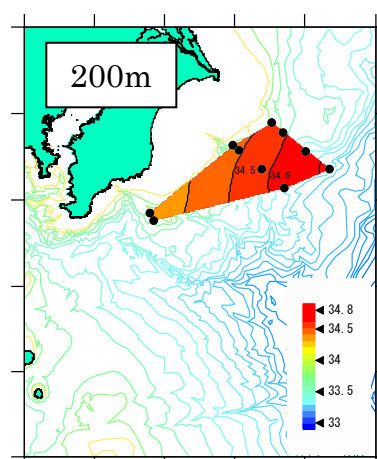
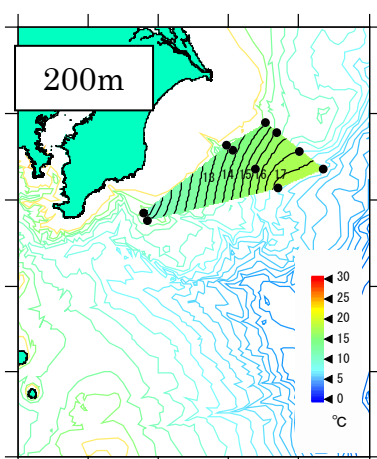
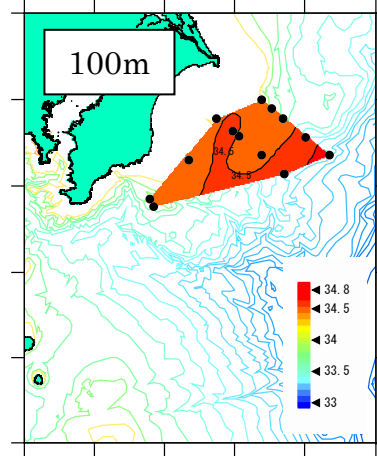
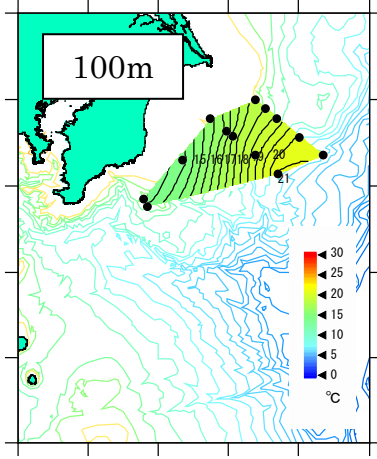
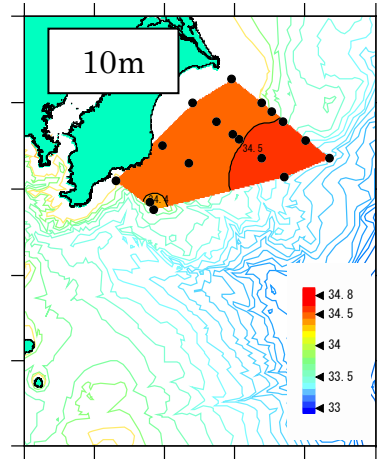
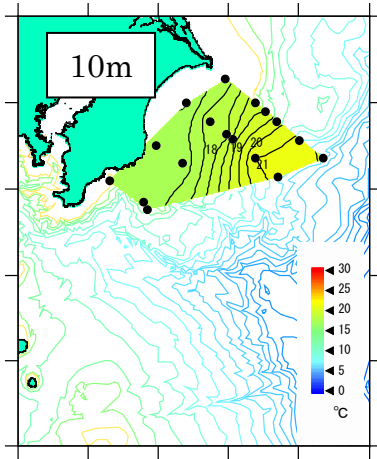


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

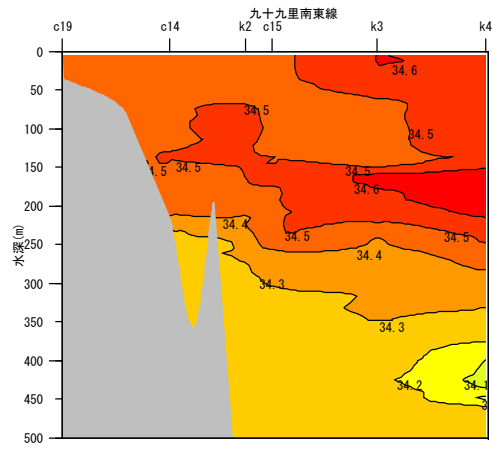
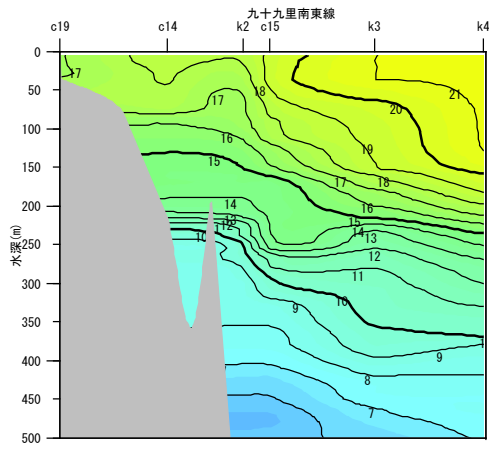
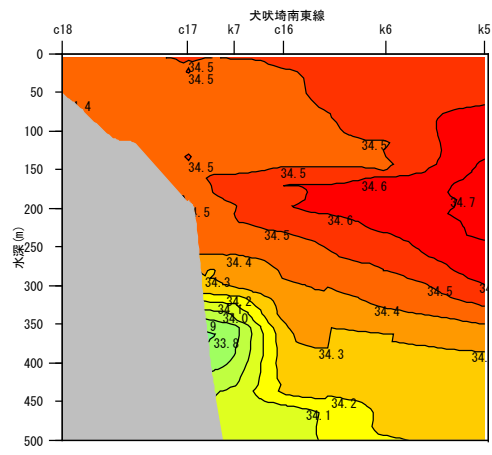
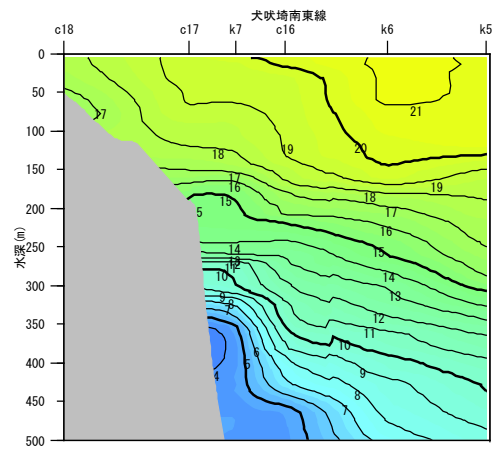


図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

上から犬吠埼, 九十九里南東線 (図1 参照)

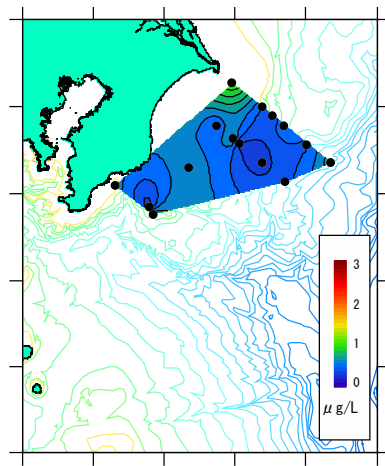
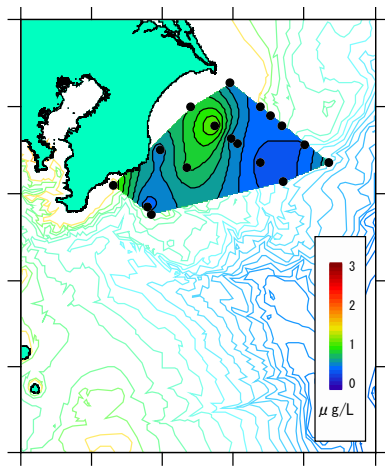


図7 水深別のクロロフィル分布 (左: 水深10m, 右: 水深50m)

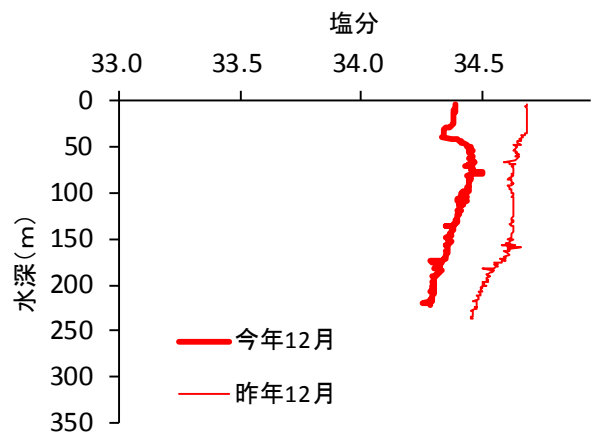
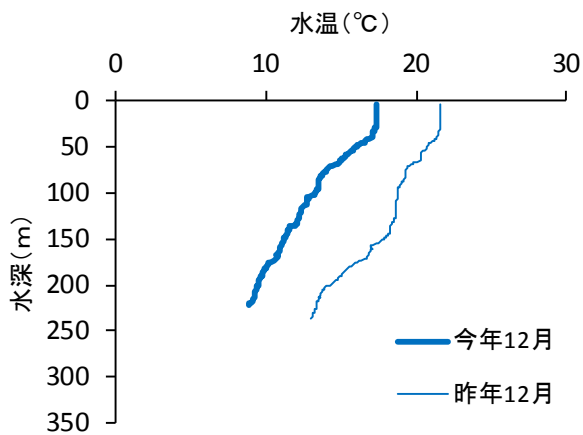


図8 勝浦沖キンメダイ漁場の水温, 塩分鉛直分布